

田中ふじこ

です

所属委員会●文化生活・教育常任委員会、子育て環境の充実に関する特別委員会



子どもからお年寄りまで、 すべての方の、人権を尊重する社会に！

必要な方が利用できる 介護サービスの実現へ

介護保険制度の改悪が連続的に行われ、報酬削減で事業所は経営難、低賃金は従事者を離職に追いやりました。地域の介護要求に応じてきた事業所が経営の危機に。ヘルパー不足も大変深刻です。そのうえ2024年度介護保険改定は訪問介護報酬を2～3%引き下げ、訪問介護の実情を見ない改定に怒りが高まっています。誰もが利用できる介護保険制度に見直しが必要です。知事は、国の制度だから、精査を待つとの答弁でした。



2月19日 一般質問

不登校の子どもに寄り添う 少人数学級をすすめよ

不登校の子ども数は10年間で約2倍、一方で教員の長時間・過重労働で、精神疾患、退職が増加しています。「全国学力テスト」など、競争と管理を押し付けている学校の制度問題を指摘しました。30人以下学級の実現で、教員が子どもに寄り添える時間の確保が必要だと訴え、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる相談機能の常設化と、子どもの居場所となっているフリースクールへの支援拡充と利用者支援を求めました。



12月4日 「子どもと教育・文化を守る京都府民会議」のみなさんとの懇談

トピックス

物価高のなかでくらしへの悲鳴があがっています。府立大学の学生さんから、授業料値下げの請願及び大学校舎・体育館の緊急整備を求める請願、新日本婦人の会から、コメ高騰対策・農業支援を求める緊急請願など、合計631の請願が出され、日本共産党が紹介議員になりました。

巨大アリーナや万博関連には惜しみなく税金投入がされるより、府民のための予算をもっと増やせと、予算特別委員会で発言しました。



2月27日 城南勤労福祉会館存続の請願を受け取る



1月6日 初登庁宣伝



2月28日 新婦人からの米高騰・農業支援の請願

2月14日 府立文芸会館視察



フォト活動記録